

# 飲食業の現状について

令和3年3月23日  
農林水産省提出資料

# 外食産業への影響

- 飲食店の売上高は、4月に過去最大の落ち込みを記録。その後、10月までの間に緩やかに回復したが、再び減少傾向。
- 業態別では、特に、夜の営業が中心の「パブレストラン・居酒屋」が最大の落ち込み。未だ、昨年比7割減の水準。

## 外食産業の売上高（対前年同期比）（%）

業態	2020年 2月	4月	10月	2021年 1月
ファストフード	110	84	102	99
ファミリーレストラン	102	41	91	65
<b>パブレストラン・居酒屋</b>	95	<b>9</b>	64	<b>25</b>
ディナーレストラン	97	16	80	46
喫茶	99	28	79	63
<b>全体</b>	105	<b>60</b>	94	<b>79</b>

（資料）一般社団法人日本フードサービス協会

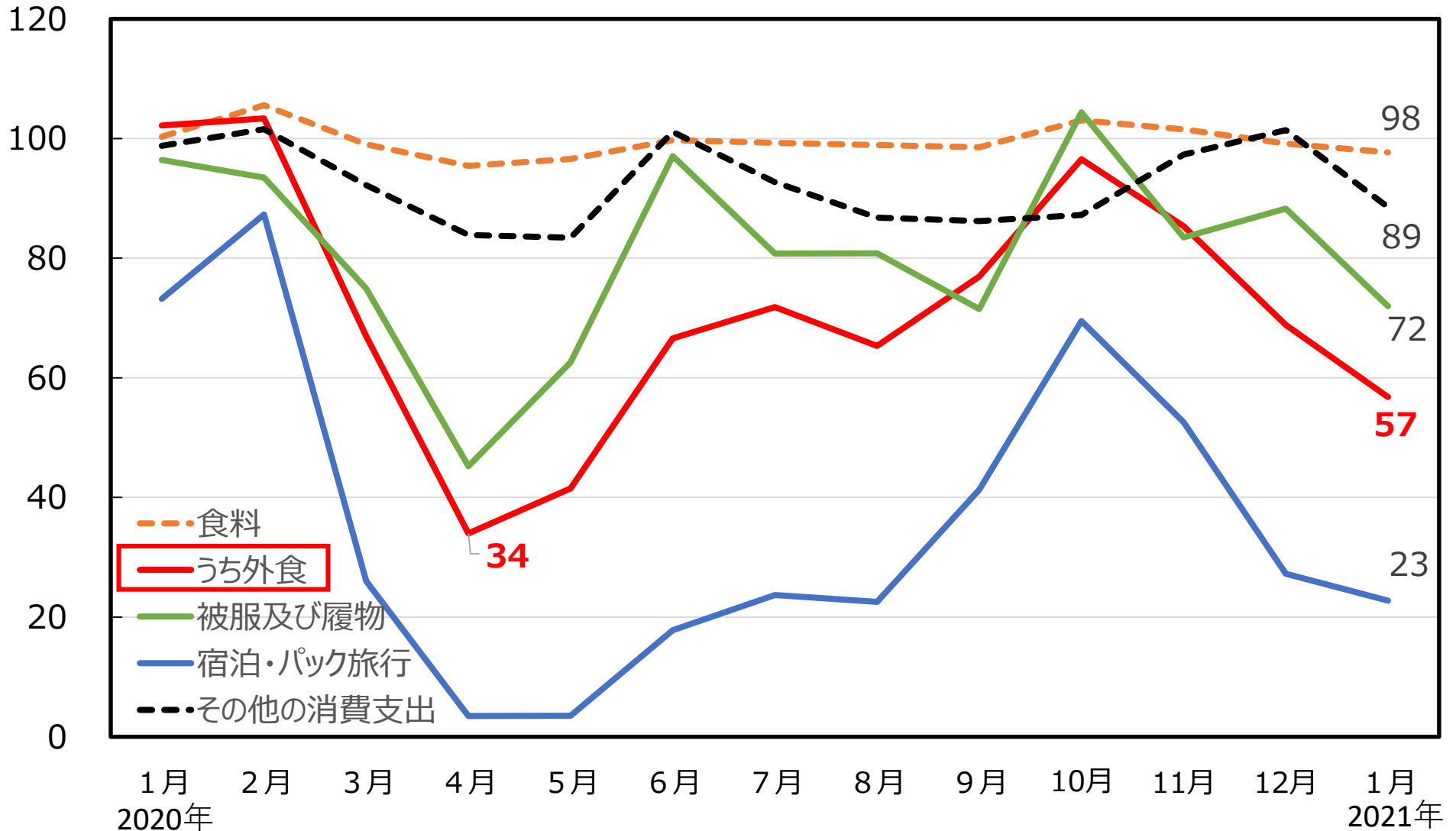
## 新型コロナウイルス関連倒産件数 （令和3年3月12日現在） （業種別件数上位抜粋）

業態	件数
<b>飲食店</b>	<b>186</b>
建設・工事業	98
ホテル・旅館	81
アパレル・雑貨小売店	64
食品卸	58
全体	1,150

（資料）帝国データバンク

# 個人支出の動向

(前年比、%)



(出所) 総務省「家計調査」